

豊中市立図書館の課題解決支援機能について

1 課題解決支援機能の充実について

(文部科学省 これからの図書館像―地域を支える情報拠点をめざして―(平成18年3月)第1章の抜粋)

「図書館の設置者である地方公共団体の皆さんは、図書館が、地域の課題解決を支援し、地域の発展を支える情報拠点であることを認識し、図書館行政・政策の一層の充実・推進を図ってください。皆さんの中には、図書館を図書を貸し出すだけの施設と受け止めている方も少なくないと思います。しかし、図書館は、もっと多様な可能性を持っているのです。地方分権が進む現代の社会においては、それぞれの地方公共団体が独自に情報収集を行い、現状判断や政策立案を行うことが必要になってきています。また、行政への住民参加が進む中、住民が自ら必要な情報を収集し、意思決定することも重要になってきています。

このために必要となる多様な資料や情報を提供する役割を担うのが図書館です。図書館は、地域の行政や住民の自立的な判断を支える情報提供施設です。(中略)今すぐに地域における図書館の存在意義を明確にし、その充実へ踏み出さないと、今後一層厳しい財政状況が予想される中、改革の機会を長く失い、地域の知的な基盤づくりに支障をきたすことになるでしょう。我が国の図書館のうち整備状況やサービス状況に関する数値が上位にある図書館の数値を参考にしつつ、図書館整備のための指標や目標、計画を自ら設定し、着実に推進することが必要です。」

2 課題解決支援サービスの効果として期待できるもの

地域ニーズが多様化してきている一方で、地域課題も多様化してきている。

図書館は、図書の貸出サービスを基本としながらも、住民の読書を支援するだけでなく、地域の課題解決に向けた取組に必要な資料や情報を提供し、住民が日常生活をおくる上での問題解決に必要な資料や情報を提供するなど、地域や住民の課題解決を支援する機能の充実が求められる。しかしながら、図書館は、市の財政状況の厳しさが増していく中で、他の自治体の図書館が行なっている様々な課題解決支援サービスを均一的に進めていくのではなく、地域の実情にあったサービスの充実またそのサービスの是非について、より効果的なサービスとなるよう、取組を進めていく必要がある。地域に即した課題解決支援サービスの充実を図ることにより、図書館としては次の3つの効果を期待できる。

- ・生活や仕事に役立つ図書館としての地位の確立(図書館のPR)
- ・地域に根ざした地域情報の収集・発信機能の進化(情報受発信ルートの新規開発)
- ・図書館の新規利用者の開拓や新たな地域課題の気づき(図書館発展の原石)

3. 豊中市の地域の実情の把握

市では、今年3月に豊中市の教育に関するアンケートを実施し、その結果は次のとおりである。

(1) 市民の自主的な学習活動の内容

順位	自主的な学習活動などの内容
1	体力づくりや健康法、食事・栄養など、健康スポーツに関するもの
2	仕事上で必要な知識や技能に関するもの
3	音楽・美術芸術に関するもの
4	パソコンやインターネットなど情報通信技術に関するもの
5	文学、歴史などに関するもの

(2) 豊中市が学習活動支援に取り組むべきと思うこと

順位	自主的な学習活動などの内容
1	施設・設備の充実
2	学習についての情報提供
3	講座が学習会などの事業

ただし、行政支援サービスにつながる職員向けのニーズ調査、ビジネス支援サービスにつながる企業向けのニーズ調査は未実施である。

4. 課題解決支援サービスを行なう上での課題（論点）

課題解決支援サービスを実施するうえで、次の2つの課題があると考えられる。

(1) 地域の実情を把握せず、時流に流されたサービスではないか。

(解決への手がかり)

→地域の課題及びサービス手法に対する調査の実施（効果性の確認）

(2) 図書館司書職員（専門性）は、課題解決支援サービスに対応していけるか。

(解決への手がかり)

→地域課題とそれを解決支援するための図書館司書の専門性のギャップ分析

→図書館以外の機関との連携の模索

5. これからの取組（案）

豊中市立図書館では、課題解決支援サービスの充実を検討するものとして、市民ニーズ及び実施効果が高いと思われる次のものを、優先的に考えていく。

（１）優先的に検討を行う課題支援サービス

- ア 健康法・病気予防の支援
- イ ビジネス支援
- ウ 行政支援

（２）検討方法

- ア 先進事例の調査
- イ アンケート調査（ただし、（１）のウの行政支援のみ）
- ウ サービス手法の比較及び分析と効果性の評価
- エ 新たなサービス手法の導入と豊中市における現状とのギャップ分析
- オ 豊中市の地域ニーズにあった新しい課題支援サービスの発掘
- カ 課題解決支援サービスの選択と改善及び見直しの策
- キ 課題解決支援サービスの充実のあり方の提言（まとめ）

6. スケジュール（案）

	回	実施月	内容（予定）
今年度	第 3 回	平成 21 年 10 月	・ 先進事例によるサービス手法の調査 ・ 行政職員向けのアンケート案の検討
	行政支援サービスに関するアンケート調査の実施（平成 21 年 11 月）		
	第 4 回	平成 22 年 2 月	・ 先進事例によるサービス手法の比較と分析 ・ 行政職員向けアンケート結果の報告
次年度	第 1 回	平成 22 年 7 月	・ サービス手法の分析と効果性の評価 ・ 新たなサービス手法の導入と豊中市における現状とのギャップ分析
	第 2 回	平成 22 年 11 月	・ 豊中市の地域ニーズにあった新しい課題支援サービスの発掘 ・ 課題解決支援サービスの選択と改善及び見直しの策
	第 3 回	平成 23 年 2 月	課題解決支援サービスの充実のあり方の提言（まとめ）